

ネイチャー・ウォーク

令和3年11月
2021.11.24 発行
(通巻第335号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■10月のネイチャー・ウォーク

びっくりだ おさつの顔は ここが元

(JR高崎線深谷駅～大河ドラマ館前)

9月は緊急事態宣言により中止、8月のお休みを含めると3か月ぶりとなるネイチャー・ウォーク。天気も非常によく、歩かずにはいられないという方も多かったのではないのでしょうか？

今回は大河ドラマ「青天を衝け」でおなじみ、新一万円札の顔となる渋沢栄一ゆかりの地、深谷を歩きます。



瑠璃光寺前にて、はい、チーズ！





今回歩いたルートは、深谷のレンガ工場からレンガを深谷駅まで、そして東京に運ぶために敷いた鉄道跡です。現在は既にレールもなく、歩道と自転車道として整備されており、道中の植物や昆虫も観察しながら気持ちよく歩きました。

道中には廃線の解説版もあってわかりやすい。昭和40年まで、レンガを運ぶ専用の鉄道として使われたそうです。



途中で見つけたものその①、、、オオカマキリ…の背中に乗っているのはなんとオンブバッタ。ここだと却って安全なのでしょうか？ カマキリの威を借りるバッタ？

その②、、、調節池前のベンチに座っていた野良なネコ。実はこのネコ、地域猫として避妊手術済みだとか。昔はこの辺りに野良がたくさんいて大きな問題になったそうですが、地域の保護活動により避妊手術と里親探しが続けられており、今やっと10匹を割ったとか。

動物の遺棄は自然保護上も大問題です。ペットは最後まで責任を持って飼いましょう。





立ち寄ったお寺の一角をお借りして、Walk（多く）出現認定証の授与。
今日はお二人の認定がありました。おめでとうございます。そして今後ともネイチャー・ウォークをよろしくお願いいたしますね。



市内を流れる小さな川にて、カルガモ、サギの仲間のほか、イソシギ、キセキレイなどが出現。ちょっとしたバードウォッチングになり、歓声があがりました。



最後は大河ドラマ館前にてゴール。

この後は館内を見学するもよし、深谷駅まで川沿いに自然観察しながら帰るもよし、出店にてから揚げやオムそばを食べるもよしと、素敵なオプションコースもついたネイチャー・ウォークでした（自画自賛）。



なおこれ書いているスタッフ〇は全部やりました。から揚げが熱くて大変美味。

次回のネイチャー・ウォークも、魅力的なコースを用意いたします。

みなさま、ふるってご参加ください！